



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

地域安全対策ニュース

NO. 18(表)

令和 7 年 4 月 11 日



愛知県警察本部
生活安全総務課



若い人が被害に遭う

警察官をかたる詐欺の手口



+ (プラス) がついている知らない番号だけど最後「0110」だし、**警察**かな。一応出てみるか。

警察です。マネーロンダリングの捜査で、あなたに容疑がかかっている。東京の警察署まで来てください。来られないなら、**LINEで取調べ**を行います。



ニセ警察官



えっ！？全然身に覚えがないんだけど、東京まで行けないから、LINEで話を聞くか。

あなたには、**逮捕状**も出ている。無罪を証明するためにはあなたの預金を調査する必要がある。

これは、**秘匿事案**なので、誰にも言ってはいけません。もし、誰かに言えば**秘密漏洩の罪**で逮捕しなければならない。だから、誰にも言わないように。



ニセ警察官

今から言う口座に**ネットバンキング**で振り込んでください。容疑が解消されれば、**返金**します。



被害発生



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

地域安全対策ニュース

NO. 18 (裏)

令和 7 年 4 月 11 日



愛知県警察本部
生活安全総務課

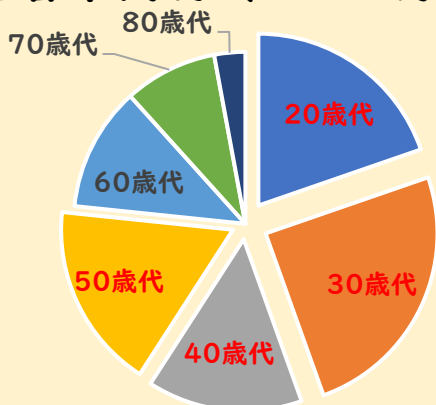
これが、警察官をかたる詐欺の状況ですか。
すごい巧妙な手口ですね。



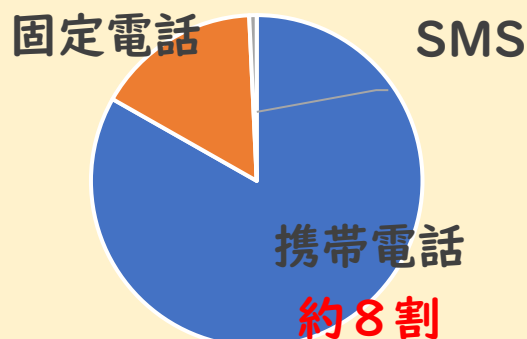
この手口は、犯罪の容疑がかかっていると逮捕を匂わせ、「**秘匿の事件で誰にも言ってはいけない**」等と不安を煽ることで、被害者は、**逮捕されて、会社もクビになってしまう**と思い、誰にも相談できないまま、ネットバンキングや暗号資産でお金を送金させられています。

警察官をかたる詐欺の手口

被害者年代別 (R7.3月末)



被害者契機 (R7.3月末)



20歳から50歳代で**約8割**

Check Point

会って顔を見て話す。

それが、私たち警察官のやり方です。



- ① **LINE**で**逮捕状**、**警察手帳**はサギ
- ② **電話**で「**お金を振り込んで**」はサギ
- ③ **番号表示**が**警察本部**もサギかも？
- ④ 「**サギ？何か変？**」と思ったら**電話を切ってすぐ通報を！**

講話メモ

【特殊詐欺～警察官をかたる詐欺の手口】

地域安全対策ニュース令和7年No. 18 参照

おはようございます。

愛知県警察から県内で多発する特殊詐欺について情報共有がありました。

今から、その内容についてご紹介します。

このお話は、皆さん自身が被害に遭わないことはもちろん、家族や友人に広めていただき、身近な人を悲しい被害に遭わせないようにしてもらうためのお話でもあります。

特殊詐欺には、息子やニセの警察官をかたるオレオレ詐欺や、役所の職員などをかたる還付金詐欺、〇〇料金が未納という名目やウイルス感染したパソコンを直すための費用名目であるサポート詐欺などの架空請求詐欺など複数の手口があります。

今回は、「ニセ警察詐欺」について詳しくお話しします。

この詐欺の特徴は、とにかく本物の警察と見分けがつきづらく、信じこまされてしまうところがポイントです。

皆さんは絶対にだまされないでください。

それでは、この手口についてですが、まずニセ警察官から「あなたに犯罪の容疑がかかっている」と告げられます。

そして、LINEで取り調べをすると告げられ、ビデオ通話に応じるように告げられます。

ビデオ通話の中では、警察官が制服姿で、警察手帳や逮捕状を提示するなどして、本物の警察官だと信じ込ませてきます。

そして、ニセ警察官からは、

「無罪を証明するためにあなたの預金を調査する」

「今から言う口座に現金を振り込んでください」

「容疑が解消されれば、返金する」

「守秘義務があるので、家族や私以外の警察官であっても話してはいけない」
などと言われ、現金を求めてくるようになり、信じてしまった人は、

「警察なら大丈夫だろう」

「無罪を証明したい」

「返してもらえたら振り込んでも問題ない」

という思いから、現金を振り込んでしまうというものです。

そして、被害は全財産がなくなった後も、消費者金融での借金を指示されるなど、被害者が詐欺に気付くまでいつまでも続きます。

特殊詐欺の電話は、「高齢者」の家の「固定電話」に架かるというイメージがあるかもしれませんが、最近多発しているニセ警察詐欺は「20代から50代」が約8割、さらに、そのほとんどが「携帯電話」に電話が架かるなど、働き盛りの人が詐欺グループから狙われています。

手口は、少しずつ変わるかもしれませんが、注意してもらいたいポイントとして

- ・LINEなどでの「ビデオ通話」に誘導
- ・「ビデオ通話」内で警察手帳や逮捕状を提示
- ・調査のために現金振込を要求

は詐欺のキーワードです。

相手が警察官を名乗っても、まずは疑ってください。

本物の警察だとしても、一度電話を切り、最寄りの警察署へ電話を架け直して確認してください。

最後に、特殊詐欺の被害は、家族の財産が失われ、家族関係にも大きな影響を及ぼし、家族が不幸になりかねません。

大切な家族を守るために、詐欺と見抜くキーワードをしっかりと覚えておいてください。